

国内生産

ハダニ類の天敵製剤

チリトツプ Chiri-Top

チリカブリダニ剤



チリカブリダニ



ナミハダニ

捕食!



自社生産工場

ハダニ類防除の強い味方!

商品詳細

※出荷方法および仕様は予告なく変更する場合があります。

商品名：チリトツプ

種類名：チリカブリダニ剤

商品規格：2,000頭/500mLボトル（その他成分の鉱物質は石綿不検出）

学名：*Phytoseiulus persimilis*

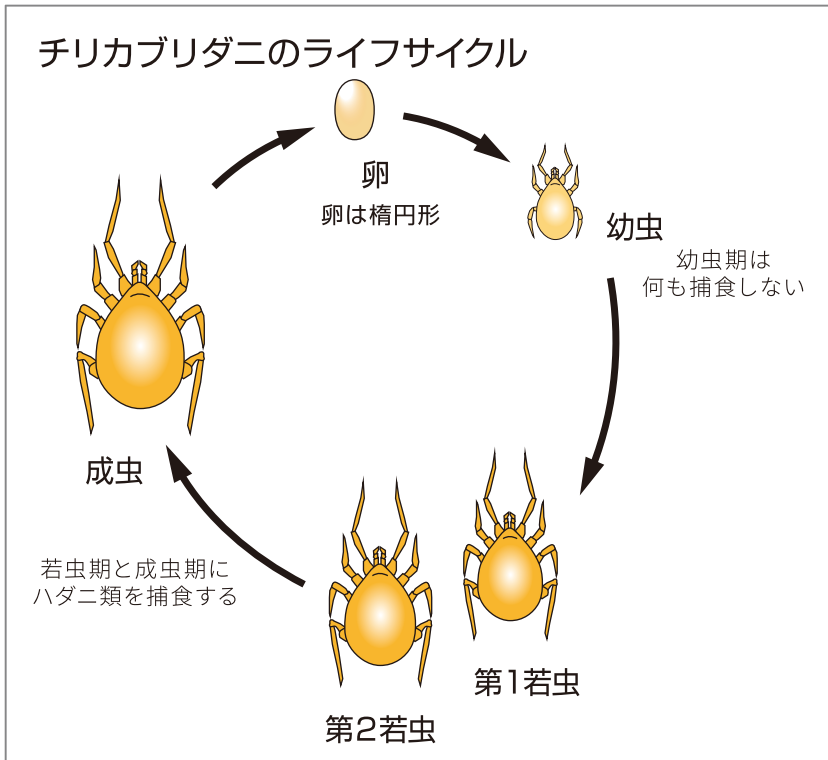
（農林水産省登録第 20852 号）



株式会社 アグリセクト
www.agrisect.com

■虫を知る 天敵生物と害虫の生活サイクルを知り

天敵生物チリカブリダニの生態



チリカブリダニ



チリカブリダニが
ハダニを捕食



分布	地中海沿岸、南米チリ
体長	雌成虫 約0.3～0.35mm
体色	オレンジ色
ライフサイクル	卵 → 幼虫 → 第1若虫 → 第2若虫 → 成虫 ※捕食活動を行うのは、第1・第2若虫および成虫
活動適温	20～30℃
発育期間(卵～成虫)	約4.9日(25℃環境下)
捕食対象	ハダニ類(ナミハダニ、カンザワハダニなど)を捕食する。 ハダニ類の卵から成虫までの全発育ステージを捕食する(卵を好む)。
雌成虫の平均捕食数	ハダニ卵の場合、1日当たり約28個(30℃環境下)

ましよう。

害虫ナミハダニの生態

食

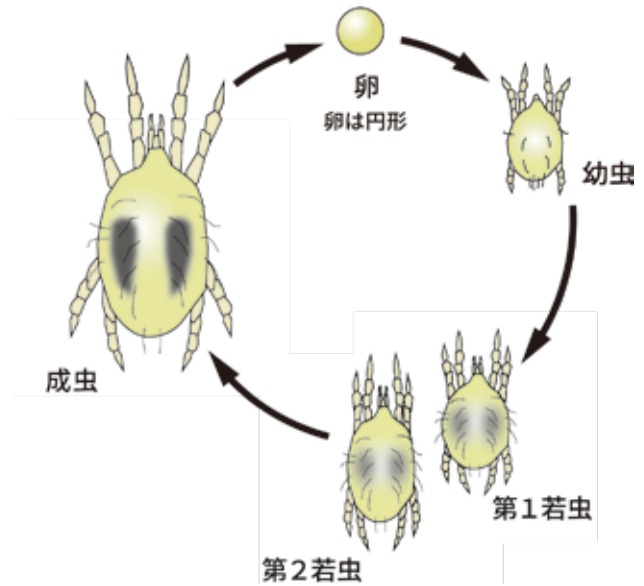


ナミハダニ (黄緑型)



ナミハダニ (赤色型)

ナミハダニのライフサイクル



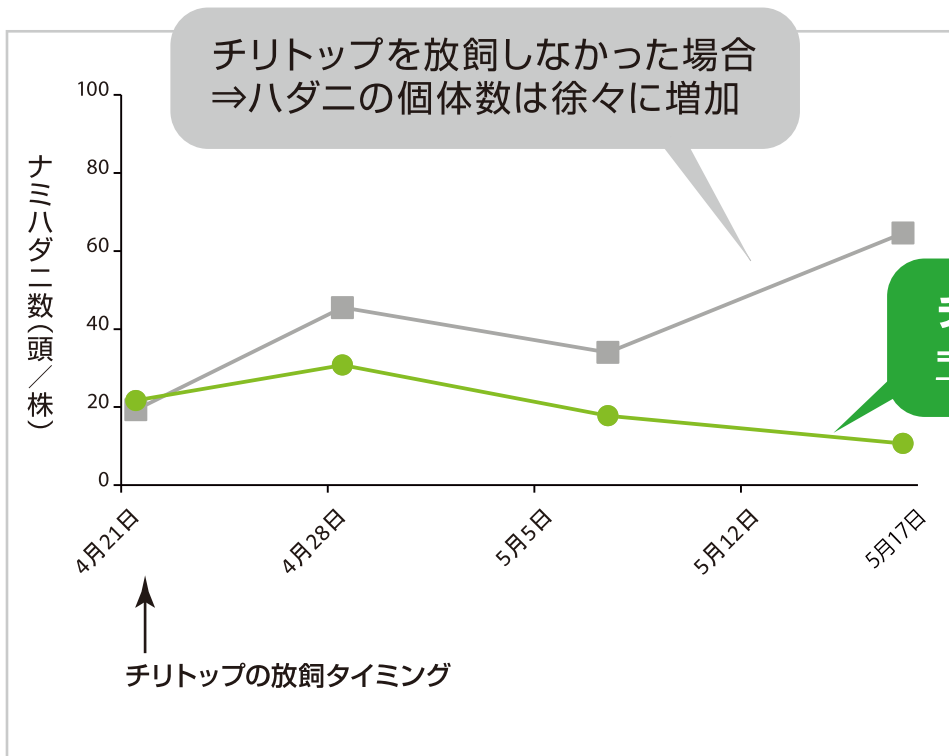
ナミハダニによる被害 (白色小斑)



ナミハダニによる被害 (クモの巣状の糸)

体長	雌成虫 約0.6mm
体色	黄緑色 および 赤色
ライフサイクル	卵 → 幼虫 → 第1若虫 → 第2若虫 → 成虫 ※卵以外の全発育ステージで植物を加害する。
活動適温	20～25℃
発育期間 (卵～成虫)	約10日 (25℃環境下)
被害	主に植物の葉裏に寄生し、吸汁する。多発生するとクモの巣状に糸を分泌して作物を覆い、枯死させることもある。 雌1頭からでも繁殖が可能のため、被害の拡大が進みやすい。

チリトップのハダニ類に対する防除効果



チリトップについて

チリトップは、ハダニ類の捕食性天敵であるチリカブリダニをボトルに封入した製剤です。放飼したチリカブリダニが、ハダニ類の卵から成虫までの全発育ステージを捕食し防除します。



有効成分の種類：チリカブリダニ

含有量：2,000頭*/500mL ボトル

その他の成分：バーミキュライト（石綿不検出）

※第1、第2若虫及び成虫を合計2,000頭以上封入しています。

農林水産省登録第20852号

適用表

作物名	適用病害虫名	使用量
野菜類 (施設栽培)	ハダニ類	6,000頭/10a

第8版 2023.06

お問い合わせ・ご注文は

販売元

チリトップの導入タイミング

※ハダニが多発生している場合は、チリカブリダニに対して影響の少ない農薬を散布し、できるだけハダニの密度を下げてから放飼を行ってください。

⇒本書の **ハダニ防除でチリトップと併用できる農薬** をご参照ください。

ハダニの発生に注意し、発生が確認されたら導入します。

発生が確認できた箇所には目印を付けておき、チリトップを重点的に放飼しましょう。

10aあたりのチリトップ導入基準：3本（6,000頭）



導入前の注意点

●これまで使用した農薬がチリカブリダニに影響しないか確認しましょう。

⇒本書の **チリカブリダニに対する農薬の残効期間もしくは影響の程度について** をご参照ください。

チリトップの導入手順



←カブリダニ製剤の放飼方法を動画で確認できます。

① 天敵が届いたら

輸送用箱から取り出したボトルを横向きに静置して、ゆっくり常温に戻します。



注意!

チリトップの到着後は、当日に全て放飼し、使い切ってください。
万一放飼が翌日になる場合は、容器を新聞紙に包んで乾燥を防ぎ、冷蔵庫の野菜室で保管してください。

② ボトル内を攪拌する

ボトル内のチリカブリダニの偏在を防ぐため、ボトルを横にしてゆっくり20回程度回転させ、密度を均一にしてください。

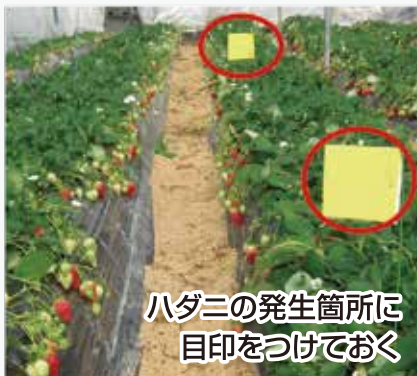


注意!

ボトルを上下左右に激しく振るなど、手荒に扱くとチリカブリダニが圧死してしまうため、注意してください。

③ 天敵放飼

ボトルを開封し、施設全体に放飼します。
ハダニの発生しやすい場所（ハウスの出入り口や側窓、暖房機付近）をよく観察しましょう。ハダニの発生が確認できた箇所には目印をつけておき、その箇所には重点的に放飼します。



Point!

ボトル内のチリカブリダニの偏在を防ぐために、放飼中も小まめにボトルを回転させて、内容物を攪拌してください。



注意!

ハダニは乾燥していると繁殖しやすい傾向があります。降雨が少ない時期は特に注意しましょう。



④ 放飼が終わったら

放飼後のボトルは、チリカブリダニがボトル内に残っているため、畝の上に静置してください。



Point!

チリカブリダニが良く定着するように、放飼から1週間は葉面散布剤や農薬の使用は避けてください。

⑤ その後の確認方法

チリカブリダニが定着すると、ハダニの発生場所付近で見られるようになります。
肉眼でも確認できますが、ルーペがあると観察に便利です。



Point!

チリカブリダニの卵は、湿度が70%以下になると孵化率が極端に下がります。チリカブリダニを定着させるために、ハウス内の湿度を高めを保ちましょう。

チリカブリダニに対する農薬の残効期間もしくは影響の程度について

- ・表中の数字は残効日数を表します。天敵の放飼は残効期間（「日数」×24時間）以上の期間を経てから行ってください。
- ・「0」は農薬散布当日を表しますが、散布後、薬液が乾燥するまでは影響がありますので注意してください。
- ・「影響ない」「ほとんど影響ない」と表示されている農薬でも、散布後、薬液が乾燥するまでは影響がありますので注意してください。

【殺虫剤・殺ダニ剤】

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
アカリタッチ乳剤	乾燥後影響ない
アクタラ顆粒水溶剤	14
アタックオイル	成虫の死亡率高い
アタブロン乳剤	1
アドマイヤー1粒剤	0
アドマイヤー顆粒水和剤/ 水和剤/フロアブル	0
アニキ乳剤	7
アフーム乳剤	卵・成虫の死亡率高い
アブロード水和剤	0
アルバリン顆粒水溶剤/粒剤	長期間残効する可能性あり
ウララDF	0
エコピタ液剤	乾燥後影響ない
オレート液剤	0
カスケード乳剤	0
カネマイトフロアブル	0
クリアザールフロアブル	84
グレーシア乳剤	長期間残効する可能性あり
コルト顆粒水和剤	14
コロマイト乳剤	7
サフオイル乳剤	乾燥後影響ない
サンクリスタル乳剤	乾燥後影響ない
スタークル顆粒水溶剤/粒剤	長期間残効する可能性あり
スターマイトフロアブル	卵・雌成虫にほとんど影響ない
スピノエース顆粒水和剤	7
スプラサイド水和剤	21
スプレーオイル	1
ダニオーテフロアブル	ほとんど影響ない

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
ダニコングフロアブル	1
ダニサラバフロアブル	0
ダブルフェースフロアブル	10
チェス顆粒水和剤	0
ディアナSC	卵・成虫の死亡率高い
テデオン乳剤	0
トリガード液剤	0
トルネードエースDF	ほとんど影響ない
ニッソラン水和剤	0
粘着くん液剤	乾燥後影響ない
バロックフロアブル	10以上
ピラニカEW	卵・成虫の死亡率高い
ファインセーブフロアブル	ほとんど影響ない
フーモン	乾燥後影響ない
ブリロッソ粒剤	ほとんど影響ない
ブレオフフロアブル	ほとんど影響ない
プレバソンフロアブル5	ほとんど影響ない
ベストガード水溶剤	5
ベネビアOD	ほとんど影響ない
ベリマークSC	ほとんど影響ない
マイトコーネフロアブル	0
マッチ乳剤	0
マブリック水和剤20	42
ムシラップ	乾燥後影響ない
モスピラン顆粒水溶剤/水溶剤	成虫に影響ないが卵に影響ある
モベントフロアブル	長期間残効する可能性あり
ヨーバルフロアブル	ほとんど影響ない

- ・表中の残効期間や影響の程度は目安です。農薬散布時の環境（展着剤、温湿度、天候、紫外線量、換気条件など）によって変化するのでご注意ください。
- ・本表は現場情報に基づく弊社の知見をもとに作成しました。詳細は各農薬メーカーにお問い合わせください（農薬ラベルをご確認ください）。



弊社HPからも
ご確認ください。

【殺菌剤】

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
アミスター20フロアブル	0
アミスターオプティフロアブル	0
イオウフロアブル	0
インプレッションクリア	ほとんど影響ない
オーソサイド水和剤80	0
オルフィンフロアブル	ほとんど影響ない
ガッテン乳剤	ほとんど影響ない
ケンジャフロアブル	ほとんど影響ない
サンヨール	0
ジマンダイセン水和剤	0
ショウチノスケフロアブル	1
ストロビーフロアブル	成虫に影響ない

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
ダコニール1000	0
トップジンM水和剤	21
トリフミン水和剤	0
ネクスターフロアブル	ほとんど影響ない
パルミノ	28
パレード20フロアブル	ほとんど影響ない
パンチョTF顆粒水和剤	ほとんど影響ない
ピクシオDF	ほとんど影響ない
ピシロックフロアブル	ほとんど影響ない
モレスタン水和剤	28
リドミルゴールドMZ	14

ハダニ防除でチリトップと併用できる農薬

※チリトップの導入前後に散布しても、チリカブリダニに対して影響の少ない農薬を抜粋しています。

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
カネマイトフロアブル	乾燥後影響ない
スターマイトフロアブル	卵・雌成虫にほとんど影響ない
ダニオーテフロアブル	ほとんど影響ない
ダニサラバフロアブル	0

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
テデオン乳剤	0
ニッソラン水和剤	0
マイトコーネフロアブル	0